

2019年度 真野中学校のグランドデザイン



佐渡市学校教育の重点

佐渡を知り、愛し、誇りとし、社会的自立を目指す人づくり

校訓

立志力行
協力親和

教育目標

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒

学校経営スローガン

明日も来たくなる真野中学校
～笑顔とありがとう～

真野中で大切にしている

「3つの心」

- 感謝する心
- 素直な心
- 努力する心

重点目標

- 広い視野をもち、自ら進んで学習に取り組む
- 心身ともにたくましく、ねばり強くやりぬく



自ら考え、主体的に判断し行動する力

- 郷土に生き、郷土を愛する心の育成
- 自己理解と自己有用感の獲得

真野中で目指す
「4つの力」

確かな学力

- 授業づくり、人間づくりの同時達成
- 学習習慣・学習規律の育成

たくましさ・体力

- 望ましい生活習慣づくり
- 基礎体力の向上

豊かな人間性

温かく居心地のよい集団づくり
思いやりの気持ちを持ち、人と関わる力を育てる

小中連携の推進
教職員の連携
PTAの連携

三者の確かな信頼
～生徒、教職員、保護者・地域～
コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

生徒会スローガン
「礼和願年」
～咲け112人の花～

生徒の願い

- 思いやり溢れる温かな集団になる
- 教え合い、学び合う学習集団になる
- 地域を知り、地域に貢献できる生徒になる
- 何事にも粘り強く挑戦する生徒になる

教職員の願い

- 心を込めて、一人一人、大切、丁寧に！
- 足並み揃えて「チーム真野中」
- 生徒は褒められるために学校に来ている
- 保護者・地域と一緒に生徒を育てる

地域・保護者の願い

- 学校の最強の応援団
- 積極的に学校に足を運ぶ
- 互いに手を繋ぐ「スクラム真野中」
- 教師と一緒に生徒を育てる



真野中で目指す「4つの力」と主な教育活動

確かな学力

- 「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」のある授業の実施
- 朝読書の継続
- 職員研修の充実
- 家庭学習習慣の形成
- 小学校との連携

豊かな人間性

- 道徳授業の充実
- 居心地のよい学級集団づくり
- 教育相談の充実
- いじめの根絶、不登校を出さない
- 小学校との連携

自ら考え、主体的に判断し行動する力

- 総合的な学習の時間の充実
- 自主的・自立的な生徒活動の推進(生徒会・学級活動・部活動)
- キャリア教育との連携

たくましさ・体力

- 身体的能力の向上
- 健康・食・環境への理解と実践
- ノーメディアに向けた取組の推進

○「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」のある授業の実施

- ・学習課題の確実な提示
- ・小集団を活用した学び合いの設定
- ・まとめと振り返りの場の設定
- ・Web配信問題の実施

○道徳の授業の充実

- ・授業参観の実施
- ・年間指導計画に基づく授業実践と評価



○身体的能力の向上

- ・「体力づくり」の実施
- ・トレーニングの工夫
- ・合同トレーニングの実施



○総合的な学習の時間の充実

<総合郷土>

- ・鷺流狂言、文弥人形、竹細工、和太鼓、生け花、茶道、工芸、リコーダー、佐渡おけさ、の各コースを設定する
- ・地域の人材の活用

<学年総合>

- 1年 ふるさとから学ぶ
- 2年 社会に目を向けよう
- 3年 ふるさとの将来を考える



○朝読書の実施

- ・8:20~8:30の10分間実施
- * 月・水曜日は先生方も一緒に朝読書(職員朝会なし)

○温かく居心地のよい学級集団づくり(笑顔とありがとう・思いやりと感謝の心)

- ・あいさつ運動の継続
- ・学校行事の工夫
- ・生徒会活動の活性化
- ・全校仲間づくり集会の実施
- ・全校で取り組むノーチャイム運動



○職員研修の充実

- ・校内研修での授業検討会
- ・一人一授業研究



○自主的・自立的な生徒活動の推進

<生徒会・部活動>

- ・支援的なリーダーの育成
- ・生徒の手による集会や行事の実施
- ・生徒会組織の改善による専門委員長会、評議員会の活性化
- ・目標を明確にした部活動の実施

○健康・食への理解と実践

<保健指導の充実>

- ・学校保健委員会との連携
- ・歯の健康指導の実施
- ・食育指導の充実
- ・家庭との連携



○教育相談の充実

- ・年3回の相談期間
- ・カウンセリング研修会の実施



○ノーメディアに向けた取組

- ・小中連携ノーメディアウイーク
- ・保健だよりの発行

○家庭学習習慣の形成

- ・連続性のある授業と家庭学習の実施
- ・宿題ボードの活用
- ・自主学習ノートの実施と点検
- ・長期休業中の学年学習課題の設定と学習支援の実施

○いじめの根絶

- ・いじめ防止学習プログラムの実施
- ・アンケート調査の実施
- ・週1回の情報交換会の実施

○キャリア教育との連携

- ・職業体験学習の実施
- ・授業内容と職業体験等の内容を結ぶ時間の設定

○課題解決型職場体験学習の実施

○「佐渡学」の実施

- ・佐渡を知り、愛し、誇りとする教育の実践



○不登校を出さない

- ・全職員による共通理解
- ・スクールカウンセラーとの連携
- ・足並み揃えた全校体制の確立
- ・関係機関との継続した連携(あすなる教室・小若センター)

○小学校との連携

- ・小・中学校教員による交流授業の実施
- ・小・中の家庭学習のてびきの配布

○小学校との連携

- ・中1ギャップ解消プログラムの実施
- ・小学6年生対象の体験入学の実施
- ・小中合同陸上練習の実施

